

令和 7 年 第 3 回 定 例 会

令和 7 年度補正予算（案）の概要

第 3 回定例会では、北海道より津波被害を加えた新たな被害想定が公開されたこと等に伴う業務継続計画の改定費用や、安定的な除雪体制を維持するため、タイヤドーザ 1 台の更新費用を債務負担行為として計上しました。

また、障害者総合支援法等の改正により開始となる新たな障害福祉サービスに関連する費用ほか、将来の庁舎建設に必要な資金の確保として、北海道市町村備荒資金組合への納付金を計上しました。

会 計 名	補正予算額
一 般 会 計	4 億 5, 7 7 6 万 2 千円
国民健康保険事業特別会計	1 億 5 5 万 6 千円
介護保険事業特別会計	8, 9 4 0 万 4 千円
後期高齢者医療事業特別会計	8, 4 8 4 万円
下 水 道 事 業 会 計	1, 4 0 0 万円
合 計	7 億 4, 6 5 6 万 2 千円

【補正予算の主な内容】

◆ 一般会計

人事給与システム改修事業費 7 5 8 万 2 千円

（当初） 599 万 5 千円→（補正後） 1, 357 万 7 千円

子ども・子育て支援法の改正による新たな子育て拠出金の計算等に対応するシステム改修を実施

北海道市町村備荒資金組合納付金 1 億円

庁舎建設に必要な資金として超過納付金を納付

（令和 6 年度末までの庁舎建設分の現在高）

納付額： 6 億 9, 000 万円

配分金： 264 万 8 千円

計： 6 億 9, 264 万 8 千円

訓練等給付費（就労選択支援） 363万円

令和7年10月から新たな障害福祉サービスとして、障害者本人が、
自分の就労能力、希望や適性に見合った就労先を選べるよう支援

障害者自立支援給付支払等システム改修事業費 158万4千円

就労選択支援の新設に伴い、サービス提供に必要な障害福祉サービス
受給者証の発行等に対応するシステム改修を実施

街路防犯灯設置費補助金 165万9千円

（当初）223万9千円→（補正後）389万8千円
助成金申請灯数の増に伴う支出見込額の増

【債務負担】

○防災関係経費（業務継続計画改定事業費） —
(債務負担8年度826万1千円)

北海道より日本海沿岸の地震による津波被害を加えた新たな被害想定が
公表されたこと等により、計画改定に係る契約を行うため、債務負担行
為を設定

○建設機械整備費 —
(債務負担8年度4,600万円)

タイヤドーザ1台の更新に係る契約を行うため、債務負担行為を設定

（国等への返還金）国や道から超過交付となった国庫支出金等の返還

令和6年度超過交付額返還金 1億6,681万3千円

過年度超過交付額返還金 3,620万8千円

（その他）

〔歳入〕	地方特例交付金	△44万9千円
	普通交付税	△1,976万円
	財政調整基金繰入金	2億3,392万3千円
	繰越金	2億27万1千円

〔積立金〕	財政調整基金積立金	1億3,013万6千円
	寄附に伴う積立金	1,006万円
	奨学資金基金積立金ほか2件	

〔繰出金〕企業会計への繰出金（下水道） 9万円

◆ 特別会計

◇ 介護保険事業特別会計

地域密着型介護サービス給付費 △ 7 6 0 万円

高額医療合算介護サービス費 7 6 0 万円

◆ 企業会計

◇ 下水道事業会計

営業費用 1, 4 0 0 万円

維持管理費

・大規模下水道管路特別重点調査事業費

上記のほか、
一般会計では、道支出金、寄附金及び助成金の交付による事業費の財源振替、
特別会計では、一般会計と同様に国等への返還金のほか、令和6年度決算に伴い繰越金や積立金などを予算計上しています。